

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

玖珠町立くす星翔中学校（大分県）【指定校】

②探究のサイクルで授業を展開する

【④GET Part 2】help+（人）+動詞の原形

（くす星翔中） 1月25日（最終編集: 1月28日）

目標「誰が何を手伝うのか」を表現するために、helpを使った文の特徴やきまりを理解することができる」

- ☆場面や状況を設定し、「誰が何を手伝うのか」を話すために、helpを使った文の特徴やきまりを理解することができる
- ◎場面や状況を設定し、「誰が何を手伝うのか」を書くために、helpを使った文の特徴やきまりを理解することができる
- 「誰が何を手伝うのか」を表現するために、helpを使った文の特徴やきまりを理解することができる

ながれ

- ①課題の設定（Speak※p107）
- ③情報収集（文法の知識）
- ④整理・分析（その文法がどのように練習問題で使われているか）
- ⑤まとめ・表現（書くor話す）

Example :

Hana and her sister Miki made lunch for Hana's friends.
 Hana took the lunches to school and gave them to her friends.
 The friends said, "Wow, Hana! This looks delicious!"
 Hana said, "Thanks! Miki helped me make the lunch."
 After school, the friends thanked Miki for helping make the lunch.

⑥振り返り

探究のサイクルで授業を行うことで、子どもたちも自主的にサイクルを回すことができるようになってきている。また、教員も課題設定の重要性やそれぞれの視点を考えるようになり、授業改善に繋がっている。

34 情報収集

原形不定詞

人が・・・するのを手伝う

help→人→動詞の原形

人が代名詞の場合

順番の3番めのhimとか

人を手伝うことを意味

人がする動作を手伝うことを意味する

will/is going to/have 過去分詞（経験も/→

三人称単数
 進行形
 過去形

矢野 伶音（くす星翔中）

全部使う可能性がある

整理・分析

文法の特徴	否定文→don't/didn'tなど動詞で変える help→（人）→to→動詞の原形でも同じ help→人（代名詞の場合も）→動詞の原形
この文法で伝えられる 気持ちや情報	人がする動作）を手伝うことを意識
似た表現や それとの違い	人）を手伝うこと →help→人 helped helping helps の後も全部原形

まとめ・表現

A student and him family are thinking How do you raise a score in exam long time.
 My grandmother said me' How do you enter the cram school?' long time later,,
 He entered the cram school. Then He get good score.
 He said' 'cram school teachers helped me study English. So, I can get good score now.'
 I want to said their and my mother 'Thank you'.